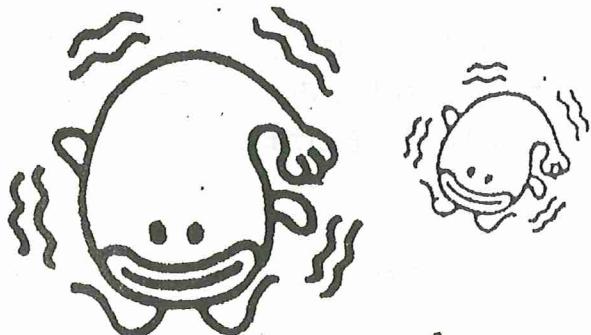


衣川台なまづ通信



第 1 5 号

‘08年11月15日 発行
衣川台 自主防災部

第3回防災訓練

11月23日（日）

今回は「学区（東里ブロック）の総合訓練」です（琵琶湖西岸を中心とする地震発生）

- 日程 8:00 地震発生を受けて、対策本部立ち上げ
8:05~8:20 スピーカーで全戸避難呼びかけ（情報活動班）
8:10~8:25 グループリーダーに避難者の人数を伝える（避難世帯）
8:20~8:35 組長宅に集合、衣川台南公園に誘導（組長）
8:40~8:55 本部に報告（組長）通学路を通り仰木の里東小学校へ（9:10出发）

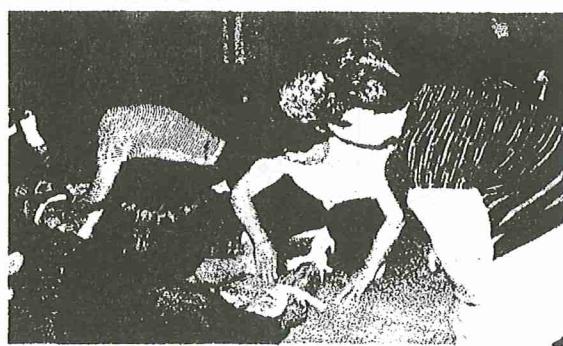
第2回 防災訓練

9月21日 どしゃ降りの雨のなか避難訓練が行われました

参加予定の消防署の人が早朝からの豪雨のため、被害を受けた住宅に出動され訓練に欠席。
参加者は3班に分かれ、次の実技を和やかな雰囲気で体験しました。

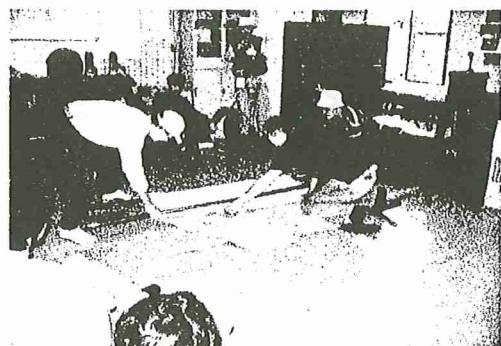
1班. 出血時の応急処置の習得訓練

2班. 骨折時の応急処置の習得訓練



3班. 簡易担架作成法と

応急処置の習得訓練



参加者の皆さん

「何回も体験しないと自分のものにならない」をスローガンにがんばりました！

‘08衣川台 夏祭りに参加

防災コント

『地震!!その時どうする』

平穏な家庭を突然襲う地震と火災の恐怖!!「そのとき家族はどうあるべきか」をテーマに各人各様の動きをナレーターが分かりやすく解説した寸劇で、みんなの関心の高い問題を自主防災「なまず通信」のメンバーが熱演し、共感と喝采を受けました。

主な内容

1. 地震

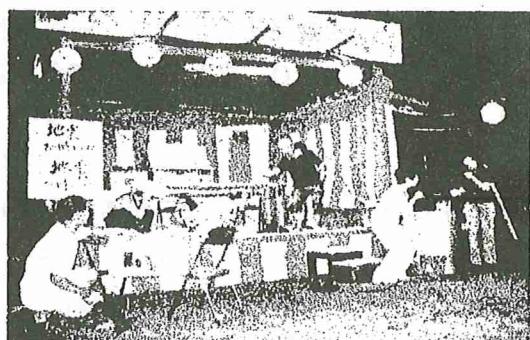
- ✗ あわてて外に飛び出すのは・・・ きけんですね。
- 座布団などで身をまもりましょう。
- ✗ 立ったままウロウロは・・・ 危険ですね。身を伏せましょう。
- できれば出口の確保をしましょう。
- 丈夫な机やテーブルなどの下にもぐりましょう。
- 家具の固定をしておきましょう。

2. 火事

- 消火器や風呂の水を使って
火を消しましょう。

『地震その時』 まず “身の安全” と

“火を出さない” ことですね！！



防災ひと口メモ

その10

外出先で地震にあったとき

柱や壁
に身を
寄せる

停電でも非常
灯がつくので
あわてず行動

火災時はハンカチ
やタオルで口を
覆い、はうように
して避難する

